

授業科目名	ヘルスサイエンス特講演習（スポーツ・リハビリテーション医学）		授業形態	演習	授業科目区分	応用科目 (スポーツ総合科学)
担当教員名	赤嶺 卓哉・安田 修・藤井 康成				補助担当者名	
単位数	2 単位	履修年次	-		受け入れ人数	-
授業の概要 及び達成目標	スポーツ・リハビリテーション医学における、整形外科的な予防と運動療法などについて述べる。また、テーピング、スポーツマッサージ、PNF（神経筋促通手技）トレーニングなどに関して講義と演習を行い、スポーツ現場において実際に役立つ実学に供する（双方向型）。 また、整形外科的疾患における予防・リハビリテーション・運動（理学）療法と関連して、テーピング、スポーツマッサージ、PNFトレーニングの方法・手技などについて学習する。					
成績評価の方法	学期末試験の成績（%） 授業への取り組み状況（50%） レポート等の提出状況（50%）を総合的に評価する。					
成績評価の基準	提出されたレポート（必須）の内容を評価する。また、出席・授業への取り組み状況を、複数教員により適時に判定する。					
テキスト、教材 参 考 書	参考書・・・「スポーツ外傷・障害からみたテーピングの実技と理論」山本郁榮他編（文光堂）、「イラストでみるスポーツマッサージ」ジョン・ジョンソン著（大修館書店）、「競技力向上と障害予防に役立つスポーツPNFトレーニング」覚張秀樹他著（大修館書店）					
履修条件・ 関連科目			備考(教員メッセージ含む)			
オフィス・アワー	赤嶺：火曜日 11時50分～12時40分 研究棟4階 408研究室（要予約） 安田：火曜日 11時50分～12時40分 保健管理センター（要予約） 藤井：水曜日 10時～11時30分 保健管理センター（要予約）					
授業計画						
回	担当教員名	授業内容			授業時間外の指導等 (予習、復習、レポート等課題の指示)	
1	赤嶺 卓哉 安田 修 藤井 康成	スポーツ外傷・障害の予防			スポーツ外傷・障害予防についての資料を読む。 (1時間)	
2	"	スポーツ傷害における内科的対処法			疾患への内科的対処法についての資料を読む。(1時間)	
3	"	スポーツ傷害における整形外科的対処法			傷害への整形外科的対処法についての資料を読む。(1時間)	
4	"	テーピング概説（理論と方法）			テーピング概説についての資料を読む。(1時間)	
5	"	テーピング演習 1（下肢）			テーピング（下肢）についての資料を読む。(1時間)	
6	"	" 2（上肢）			テーピング（上肢）についての資料を読む。(1時間)	
7	"	" 3（下肢・上肢など）			テーピング（下肢・上肢）について練習し、技法の習得をめざす。(1時間)	
8	"	スポーツマッサージ概説（理論と方法）			スポーツマッサージ概説についての資料を読む。(1時間)	
9	"	スポーツマッサージ演習 1（身体後面）			スポーツマッサージ（身体後面）についての資料を読む。(1時間)	
10	"	" 2（身体前面）			スポーツマッサージ（身体前面）についての資料を読む。(1時間)	
11	"	" 3（セルフマッサージなど）			スポーツマッサージ（セルフマッサージ）について練習し、技法の習得をめざす。(1時間)	
12	"	PNFトレーニング概説（理論と方法）			PNFトレーニング概説についての資料を読む。(1時間)	
13	"	PNFトレーニング演習 1（柔軟性向上法）			PNFトレーニング演習（柔軟性向上法）についての資料を読む。(1時間)	
14	"	" 2（筋力強化法）			PNFトレーニング（筋力強化法）についての資料を読む、ヘルスサイエンス（スポーツ・リハビリテーション医学）に関するレポート作成の準備をする。(2時間)	
15	"	" 3、本授業のまとめとレポート			ヘルスサイエンス（スポーツ・リハビリテーション医学）に関するレポートを作成し提出する。(2時間)	